

<報道発表資料>

令和2年2月1日

新型コロナウイルスに関連した無症状病原体保有者（*） の発生について

（*）無症状病原体保有者とは、症状がないが、PCR検査が陽性だったもの

1月31日に武漢市からのチャーター便により帰国し、国立保健医療科学院（和光市）に滞在していた方のうち、1名が国立感染症研究所の検査により、新型コロナウイルスに感染していることが本日（2月1日）判明したと、厚生労働省が発表しました。

厚生労働省ホームページ

・ https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/houdou_list_202001.html

滞在者は同施設に到着後、室内に滞在しており、外出等はしていません。
県では、引き続き、施設滞在者等への支援を行っていきます。

無症状病原体保有者（*）に関する情報

（1）年代：30代

（2）性別：男性

（3）居住地：調査中

（4）症状、経過：

1月31日 第3便で帰国。症状はなく、念のため検査で陽性。

（5）行動歴：

本人からの報告によれば、武漢市の海鮮市場（華南海鮮城）には立ち寄っていない。中国において、肺炎患者との明確な接触は確認できていない。

県民の皆様へ

・ 県民の皆様におかれましては、過剰に心配することなく、手洗いや咳エチケットによる基本的な感染症対策に努めていただくようお願いします。

・武漢市から帰国・入国された方で咳や発熱等の症状がある場合には、必ず保健所や医療機関に事前に連絡のうえ、その指示に従い、マスクを着用するなどして速やかに受診していただきますようお願いいたします。

※ 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、県民の皆様への正確な情報提供に御協力をお願いします。なお、現場での取材は、患者の方のプライバシー保護の観点からも、お控えください。